

科目名	柔整介護実践Ⅲ					
分野	その他の分野	担当教員	北村 拓也, 長島裕子, 若菜翔哉, 金子巧			
開講時期	2学年 3学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30				2	
科目の概要	高齢者の生活機能を改善するための機能訓練事業を理解するとともに, 身体機能の評価方法, 機能改善, 能力改善の方法について理解を深める. また, 介護現場で有訴率の高い腰痛や肩痛, 膝痛に関する基礎知識を学修しつつ, 生活支援機器の使用方法についても理解を深める.					
学習の到達目標	機能訓練事業を理解し, 個々の対象者に合わせた生活支援と身体機能の評価, 改善方法を理解することができる.					
成績評価の方法と基準	筆記試験100%					
使用テキスト	成績評価の方法と基準					
参考文献						
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	介護保険制度について			若菜		
2	ケアプランについて			若菜		
3	発達と老化の理解①			金子		
4	発達と老化の理解②			金子		
5	生活支援機器 杖			長島		
6	ロコモティブシンドローム1			長島		
7	ロコモティブシンドローム(ロコチェック等)			長島		
8	ロコモティブシンドローム2			長島		
9	介護現場に多い腰痛対策-座学			北村		
10	介護現場に多い腰痛対策-実技			北村		
11	介護現場に多い股関節痛対策-座学			北村		
12	介護現場に多い股関節痛対策-実技			北村		
13	介護現場に多い肩痛対策-座学			北村		
14	介護現場に多い肩痛対策-実技			北村		
15	総合評価(まとめ):筆記試験			長島		

(2024年度)